

陳 情 文 書 表

受 理 番 号	2 8 6 8	受 理 年 月 日	令 和 4 年 5 月 12 日
件 名	対外的情報省設立の要請		
要 旨	<p>今日の東アジアの情勢も、戦後の状況から激変し、北朝鮮は朝鮮戦争以降、日本人拉致事件を引き起こし、独裁体制維持のため、核、弾道ミサイル開発を推進している。</p> <p>経済大国中国は、台湾問題では一つの中国の政策を掲げ、台湾統一の武力侵攻も否定はしていない。また、我が国とは、尖閣諸島の領土問題を抱えている。</p> <p>ロシアとは北方領土問題が未解決で、日露平和条約はいまだ未締結である。このような東アジアの情勢は混とんとしており、日本の国家と国民の安全保障に重大な影響を及ぼしている。</p> <p>このために、対外的情報省を設立し、アメリカを中心とする民主主義国家と連携し、東アジアの情勢を把握、軍事情報を共有することである。</p> <p>国際状況の激変に我が国が対処するには、対外的情報省を設立することが肝要と考える。</p> <p>ついては、対外的情報省の設立の意見書を内閣官房長官に提出することを願う。</p>		
陳 情 者			
回付委員会	総務消防委員会		